

平成17年度 臨床研修医募集ガイド



岩手県立中央病院

平成16年5月

問い合わせ

〒020-0066
岩手県盛岡市上田1丁目4-1
TEL.019(653)1151(内線2196・2197)
FAX.019(653)4830

目 次

I 岩手県立中央病院紹介	1
II 当院研修の概要	4
III 平成17年度臨床研修医募集要綱（初期研修）	6
IV 医療研修内容	8
V 岩手県立中央病院初期研修ローテーションプログラム	26
VI 臨床研修指導医名簿	27
《参考》	
平成16年度岩手県立中央病院研修医教育講座プログラム	31
平成16年度プライマリーケアセミナー	33

I 岩手県立中央病院紹介

岩手県は、四国4県もしくは関東4都県（千葉、埼玉、東京、神奈川）に匹敵する広大な面積を持ち、人口約140万人は関東4都県の23分の1でいわゆる過疎地が多くある県です。しかし過疎地にも人は住み生活を営んでおり、医療が貧困であった1950年当時、「県下にあまねく医療の均霑（＝この地球上のあらゆる生物が雨露の恵みを等しく受けること）を」という高邁な創業の精神のもと現在日本で最多の27の県立病院が発足し、そのセンター病院が県立中央病院です。

当院は35年前より研修医育成に情熱を傾けてきました。1987年3月、730床の新病院に移転してから当時では少なかったスーパーローテート方式をとり、17年間ですでに163名の修了医を送り出しその先輩達は全国各地の大学や病院で活躍しています。

2004年度開始の新医師臨床研修制度は、当院の行なってきた研修理念と一致しており、そのプログラム内容は急造のシステムではなく伝統と実績に裏付けされており各方面から高く評価されています。以下当院の主な特徴などを列挙します。

- ①17年前よりマッチング様対応をしており、今回も研修医の出身大学は計9大学より20名マッチングしました。多数の出身大学が入り混じることで大変活気のある切磋琢磨となっており、多数の新しい友人ができます。
- ②2004年度より1学年定員を15名から20名としました。理由は、過去の実績と症例数が多いこと、臨床研修指導医講習会修了の指導医数が全国一の15名を数えさらに全ての科の専門医が揃っており、各科専門医養成指定訓練病院となっていることなどです。
- ③研修時代の救急医療を重要視し、ありふれた急病から生死にかかわる三次医療まで救急の修羅場で物おじしない医師にすること（一日平均の救急患者44名、救急車搬入数は県内1の一日平均10台）、また麻酔科2ヵ月とICU1ヵ月で気管内挿管は研修医1名あたり60～70例経験し人工呼吸器などを用いた重症管理にも習熟させます。当直研修は1年次、2年次、3年次以上の屋根瓦方式とし、そのほか脳神経・循環器・ICU、（小児科）の6～（7）人の厚い指導体制としています。
- ④地域医療における総合診療（プライマリ・ケア）は特に力を入れています。病気は急性期だけが医療ではなく、人が生まれてから死ぬまでのあらゆる場面で必要とされる医療・介護・福祉などを経験し、人間への理解を深め自らの人間性を豊かにします。
- ⑤大学との役割分担を明確にしています。大学では卒前教育と初期研修終了後の研究または専門修練とし、当院では初期2年間で全人的・基本的診療能力（知識・技術・態度・判断力）をみっちり鍛え自信を持って大学に送り出し大学から喜ばれる人材を育成します。また地元医科大学の社会人大学院入学制度を利用し2年目より大学院入学も可能としています。
- ⑥大学に戻らない研修医には後期研修制度を用意してあります。後期1年コースと後期5年コース（専門医コース及び総合診療コース）を設置し将来そのまま県立病院医師としても残れるように多数の選択肢を作っています。
- ⑦年間の手術研修6,057件（うち全麻手術3,338件）、心臓カテーテル1,529件、内視鏡検査7,355件など各種手術・検査・治療は東北有数の件数です。
- ⑧27県立病院連携ネットワークで年間1,620回の他県立・市町村病院へ応援診療を行っており、また放射線および病理画像伝送診断もリアルタイムで行なっており、厚生労働省のすすめる医

療機能分担及び医療連携も学べます。

- ⑨毎週（木）午前8時からの全科死亡症例検討会は、年間約560症例の死亡に至るまでの過程が病理解剖を含めて真剣に討議され、2年間であらゆる死亡症例を経験できます。また各科ではそれぞれ術前術後症例検討会や画像診断検討会などが開催され、それらに自由に参加できます。
- ⑩図書室は非常に充実しており24時間利用ができ、文献検索も世界中のものが迅速に可能です。
- ⑪学会活動も盛んで、研修医は1年目より指導医のもと学会発表をしており2年間で平均4～5回発表しています。また学会スライド作製訓練もできます。
- ⑫広大な岩手県は十和田八幡平・三陸海岸等の国立公園、宮沢賢治・石川啄木など文学、遠野物語・平泉などの文化遺産に恵まれ、山海の美味、銘酒のあたたかい人情に囲まれた詩情あふれる郷です。
- ⑬何よりも誇れるのは、長い伝統のもと病院各職種部門がそれぞれの部門の実習に積極的に協力しており、病院全体で「何としても良い医師を育てたい」という雰囲気満ち溢れていることです。

指導医は国民のために熱い指導を！研修医は国民のために熱い研修を！！がモットーです。学生の皆さん、休みを利用してこぞって見学においで下さい。職員一同心から歓迎します。

(2004年4月 病院長 樋口 紘)

病院の概要

病 院 名	岩手県立中央病院	開 設 者 名	岩手県知事 増田寛也	(最寄駅と交通機関) J R盛岡駅から徒歩25分。 J R上盛岡駅(山田線)から徒歩5分。 盛岡駅から県交通バス、盛岡一高前で下車し徒歩5分。 盛岡駅からタクシーで10分。
所 在 地	岩手県盛岡市上田1丁目4-1 〒020-0066 電話019-653-1151			
病 院 長 名	樋 口 紘	研修責任者 職・氏名	医療研修科長 高 橋 弘 明	

診療科名	血内	総内	腎内	神内	精神	呼吸	消化	循環	小児	消外	外	整形	脳外	呼外	心外	小外
医 師 数	3	2	2	3	1	4	6	7	5	7	2	3	5	3	5	2
内指導医数	3	2	2	3	1	4	6	7	5	7	2	2	4	3	4	2
病 床 数	25	22	15	32		81	63	43	30	55	25	37	40	14	29	8
1日平均入院患者数	25	23	16	33		56	62	48	24	57	17	28	37	10	25	5
1日平均外来患者数	25	55	28	54	8	44	136	61	71	37	42	69	31	11	19	7

診療科名	皮膚	ひ尿	産婦	眼	耳鼻	放射	ペイン	歯	病理	麻酔	リハビリ	ICU	健康管理	内視鏡	診療所	計
医 師 数	2	4	5	3	2	6	1	2	3	5	1	2	1	1	1	99
内指導医数	2	4	4	3	1	6	1	2	3	5	1	2	1	1	1	94
病 床 数	14	27	58	20	12	19	8	4				8				730
1日平均入院患者数	13	25	57	18	13	11	8	3								614
1日平均外来患者数	62	66	89	99	59	78	20	34							27	1,232

※ 特別室5床、救急専用20床、R I 1床及び共通床15床は各科病床数には含まれていない。

(医師数：平成16年4月1日現在)

(患者数：平成15年度実績)

Ⅱ 当院研修の概要

1. 研修方式及び内容

- (1) 最初の1ヵ月は院内各部門職種の業務を見学・実践し、チーム医療の基本を理解する。(病棟看護夜勤体験など)。また基本的な医療技術の習得と救急対応を学ぶ。
- (2) 基幹科の4ヵ月は一つの診療科に所属し、マン・ツー・マン方式でカルテの記載やコミュニケーションスキルなど医師として必要な技術の習得に努める。
内科系：呼吸器科、循環器科、消化器科、神経内科、血液内科、腎臓内科、総合内科から選択
外科系：消化器外科、一般外科、小児外科、呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、整形外科から選択
自由にローテーションできる枠の中からオリエンテーションと内科系から含めて6ヵ月以上、外科系から2ヵ月以上をローテーションすることを必須とする。
- (3) 麻酔科2ヵ月、ICU1ヵ月、救急1ヵ月、小児科2ヵ月、産婦人科1ヵ月、精神科1ヵ月、地域医療2ヵ月を必修とする。
- (4) さらに1ヵ月を放射線診断科または病理科のどちらかを選択必修とする。ローテーション中、剖検に積極的に参加し、CPCレポートを提出する。
- (5) 地域医療の2ヵ月は、地域の小規模病院に出向しプライマリ・ケア研修を行う。
- (6) 2年次、月1回程度の中小規模病院の診療応援研修を行う。
- (7) 救急当直(1～3次)研修は、1年次、2年次、3年次以上の屋根瓦方式とし、さらに脳神経・循環器・ICU・(小児科)の計6人(～7人)体制で指導にあたる。(月5回)

2. 臨床研修委員会

病院長、事務局長を含む研修管理委員会があり、その管理の下に研修プログラム委員会や評価委員会などの研修に関連する委員会がある。

3. 処 遇

- (1) 身分は臨時医務嘱託員、宿舍あり、政府管掌健康保険、厚生年金保険、労働災害補償保険及び雇用保険
- (2) 給与は賃金として
1年次 月額 330,000円
2年次 月額 380,000円

また、実績に応じ宿日直手当、超過勤務手当及び特殊勤務手当を支給する。

4. 現在研修中の人員

1年次19名、2年次14名、3年次5名、平成17年度は20名を募集する。

5. 研修医出身大学

弘前大学、岩手医科大学、秋田大学、東北大学、山形大学、金沢医科大学、東京女子医科大、山梨大学、自治医科大学

6. 過去2年間の研修修了者の進路

東北大学1名、岩手医科大学4名、その他の大学5名、3年次5名、岩手県内県立病院4名、県外病院1名

7. 専門医(認定医)教育病院等学会の指定状況

臨床研修指定病院、日本内科学会内科専門医教育施設、日本外科学会認定医訓練施設、日本消化器内視鏡学会専門医認定施設、日本消化器外科学会専門医認定施設、日本眼科学会専門医認定

研修施設、日本麻酔学会麻酔指導病院、日本脳神経外科学会専門医訓練施設、日本整形外科学会研修施設、日本胸部外科学会認定医指定施設、日本病理学会認定病院、日本小児科学会認定医研修施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本産科婦人科学会認定医制度卒後研修指導施設、日本耳鼻咽喉科学会認定研修施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本皮膚科学会専門医認定施設、日本血液学会認定医研修施設、日本呼吸器外科学会専門医制度認定施設、日本消化器病学会認定指導施設、日本人類遺伝学会臨床遺伝学認定医指定研修関連施設、日本呼吸器学会認定医制度認定施設、日本ペインクリニック学会指定研修施設、日本気管支学会認定施設、日本腎臓学会研修施設、日本呼吸器外科学会認定施設、日本プライマリ・ケア学会認定研修施設、日本臨床細胞学会認定施設、日本臨床検査医学会認定病院

8. その他

当院での後期研修として下記の3コースより選択可能です。

- ① 総合診療医コース
- ② 専門医コース
- ③ 1年間コース

Ⅲ 平成17年度臨床研修医募集要綱（初期研修）

岩手県立中央病院

平成17年度臨床研修医を下記により募集する。

記

1. 応募資格

平成17年に医師国家試験合格見込の者で、厚生労働省が行うマッチングに参加登録予定の者

2. 採用人員

20名以内

3. 研修年数

研修期間は2年間（平成17年4月から平成19年3月まで）とする。

4. 研修方法

(1) 最初の1ヵ月は院内各部門職種の業務を見学・実践し、チーム医療の基本を理解する。（病棟看護夜勤体験など）。また基本的な医療技術の習得と全科の救急対応を学ぶ。

(2) 基幹科の4ヵ月は一つの診療科に所属し、マン・ツー・マン方式でカルテの記載やコミュニケーションスキルなど医師として必要な技術の習得に努める。

内科系：呼吸器科、循環器科、消化器科、神経内科、血液内科、腎臓内科、総合内科から選択

外科系：消化器外科、一般外科、小児外科、呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、整形外科から選択

(3) 基幹科で内科系を研修した者は、自由にローテーションできる8ヵ月のうち、内科系診療科から1ヵ月以上、外科系診療科から2ヵ月以上ローテーションすることを必須とする。

基幹科で外科系を研修した者は、自由にローテーションできる8ヵ月のうち、内科系診療科から5ヵ月以上ローテーションすることを必須とする。

(4) 麻酔科2ヵ月、ICU1ヵ月、救急1ヵ月、小児科2ヵ月、産婦人科1ヵ月、精神科1ヵ月、地域医療2ヵ月を必修とする。

(5) さらに1ヵ月を放射線診断科または病理科のどちらかを選択必修とする。ローテーション中、剖検に積極的に参加し、CPCレポートを提出する。

(6) 地域医療の2ヵ月は、地域の小規模病院に出向しプライマリ・ケア研修を行う。

(7) 2年次、月1回程度の中小規模病院の診療応援研修を行う。

(8) 救急当直（1～3次）研修は、1年次、2年次、3年次以上の屋根瓦方式とし、さらに脳神経・循環器・ICU・（小児科）の計6人（～7人）体制で指導にあたる。（月5回）

5. 身分及び待遇

(1) 身分は臨時医務嘱託員とする。

(2) 給与は賃金として 1年次 月額330,000円

2年次 月額380,000円を支給する。

また、実績に応じ宿日直手当、超過勤務手当及び特殊勤務手当を支給する。

(3) 宿舍有り

6. 保険制度

政府管掌健康保険、厚生年金保険、労働災害補償保険及び雇用保険に加入する。

7. 出願手続き

「臨床研修申込書（所定様式）」、「研修台帳指定用紙（所定様式）」及び「卒業見込証明書」を

添えて書留郵便にて申し込むこと。また、公立病院において健康診断を行い、「健康診断書（所定様式）」を提出すること。

なお、健康診断書の提出が申込締切日に間に合わない場合は、試験日当日持参しても構わないこと。

8. 面接試験日時

7月12日(月)、7月26日(月)、8月2日(月)、8月9日(月)、8月23日(月)

*午後3時から筆記試験（小論文）を行い、その後面接を行う。

なお、申込締切はいずれも面接試験日の1週間前（必着）とするので、希望面接日を記入すること。

9. 採用内定

当院はマッチングに参加するので、結果通知は10月下旬となる予定。

10. 申 込 先

〒020-0066 岩手県盛岡市上田一丁目4-1 岩手県立中央病院 地域医療支援部業務係

11. そ の 他

詳細については、岩手県立中央病院 地域医療支援部業務係
（電話019-653-1151 内線2196・2197）まで問合せること。